

富津市教育委員会定例会議 会議録

1	会議の名称	令和7年度第1回富津市教育委員会定例会議
2	開催日時	令和7年5月21日(水) 10時00分から11時00分まで
3	開催場所	市役所4階 401会議室
4	審議等事項	<p>○付議議案</p> <p>議案第1号 令和7年度富津市一般会計補正予算(第1号)案のうち教育に関する事務に係る部分について</p> <p>議案第2号 富津市立小学校設置条例の一部を改正する条例案について</p> <p>議案第3号 富津市学校運営協議会委員の任命について</p> <p>議案第4号 富津市学校評議員の委嘱について</p> <p>議案第5号 富津市社会教育委員の委嘱について</p> <p>○報告事項</p> <p>報告第1号 令和7年度市内小・中学校教職員及び児童生徒数について</p> <p>報告第2号 富津市中学生海外派遣交流事業実施要綱の一部を改正する告示について</p> <p>報告第3号 専決事項の報告について(後援申請)</p>
5	出席者名	山下教育長、池田委員、嶋野委員、藤平委員、中山教育部長、細谷参事兼学校教育課長、樋口教育総務課長、大畑学校教育課主幹、川島教育センター所長、篠田生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長、小坂教育総務課主事
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	(理由) 情報公開条例第23条第1項3号に該当のため
8	傍聴人数	1人 (定員 6人)
9	所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10	会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
山下教育長	<p>早いもので今年度もふた月が過ぎようとしています。</p> <p>今、学校では運動会・体育祭の開催に向けて計画・準備が進められています。5月24日（土）の環小、天羽小、佐貫小、飯野小を皮切りに、6月6日（金）の富津中まで各学校で開催されます。学校行事を通じて成長する子ども達の姿、学級の姿、学校の姿に期待しているところです。</p> <p>それでは、会議を始めます。</p> <p>本日は、議案5件、報告3件です。忌憚のない御意見をお願いします。</p> <p>本日の会議録署名委員の指名ですが、藤平委員にお願いします。</p> <p>最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。</p> <p>1の校長研修会では、「授業で変える」ということをテーマに60分話しました。学力向上、長欠不登校の解消、生徒指導の充実等、様々な課題を解決するために、日々の授業をいかに充実させていくかということに対して、校長から日ごろの実践を報告してもらったり、指導してほしいポイントについて伝えたりしました。</p> <p>次に2の富津市文化協会総会では、昨年度の事業報告・決算と、今年度の事業計画・予算について協議されました。</p> <p>市長とともに参加し、日頃の活動に対し感謝の言葉を述べました。</p> <p>3の退職校長会総会では、昨年度の活動報告と、今年度の役員や活動計画について協議がありました。</p> <p>4の部活動視察は、部活動の実態を把握するという目的で行いました。</p> <p>子供たちが夢中になって部活動に参加している姿を目の当たりにし、あらためて部活動の意義を感じました。これからの部活動を考えるうえで大変参考となりました。大佐和中へは本日午後伺う予定です。</p> <p>5の君津地方教育委員会連絡協議会総会では、昨年度の活動報告・決算、今年度の活動計画・役員等が協議され、承認されました。また、会議の後に、木更津市の「いづみ」にて歓送迎会が行われました。</p> <p>6の千葉県市町村教育委員会連絡協議会総会・講演会には、藤平委員とともに参加しました。</p> <p>昨年度の事業報告・決算、今年度の事業計画・予算等の協議を行いま</p>

<p>川島所長</p>	<p>続いて教育センター、お願いします。 教育センターより、御報告いたします。</p> <p>5月14日、504会議室にて社会科副読本編集会議を開催しました。 本会議は、主に小学3年生の社会科で活用する副読本である「わたしたちの富津市」を2年間かけて改訂するための編集会議であり、今回が2年目の第1回目となります。</p> <p>改訂の目玉として、子供たちに富津市の魅力を知ってもらいたいという思いから、名所や祭り、漁業や農業に従事する方のインタビューなどの動画を、副読本のQRコードから子供たちのタブレットで見られるようにしているところです。仮編集した動画を確認しながら、テロップの入れ方を協議したり、今後の編集スケジュール等について確認しました。</p> <p>5月16日、503会議室にて、第1回はまかせ教育相談を開催しました。</p> <p>本教育相談は、対象児童生徒、保護者、学級担任が参加し、不登校、発達障害、問題行動など様々な悩みについて、心療内科精神科の専門医による相談を実施するものです。昨年度は全8回15名の相談がありました。今回は、本年度1回目で、2件の相談があり、専門医の助言をいただきました。</p> <p>教育センターの報告は以上でございます。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて生涯学習課、お願いします。</p>
<p>篠田課長</p>	<p>生涯学習課から報告いたします。</p> <p>4月27日、君津地区スポーツ推進委員連絡協議会総会・実技研修会が君津市民体育館で開催され、令和6年度の活動報告、令和7年度事業計画及び予算等の審議が行われ、原案のとおり承認されました。</p> <p>また、実技研修会では、「ピックルボール」という競技の実技研修が行われました。</p> <p>次に、資料への記載が漏れてしまいましたが、4月29日、富津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会による、第31回健康ウォークラリー大会が富津公園にて実施されました。</p> <p>当日は20チーム、86名が参加し、参加者は約3kmのコースを、途中に</p>

	<p>設定してあるクイズやゲームに挑戦し、楽しみながら歩く姿が見られました。</p> <p>5月5日、令和7年度富津市教育長杯争奪少年サッカー大会がNIPPON STEEL陸上競技場にて開催され、市内2クラブ計105名が参加し、学年毎に分かれて競技が行われました。</p> <p>5月11日、第43回F T S少年剣道大会が富津市総合社会体育館で開催され、小学生の部には117人、中学生の部には131人、合計248人35団体の参加による個人戦が行われ、熱戦が繰り広げられました。</p> <p>生涯学習課の報告は以上です。</p>
山下教育長	はい。ありがとうございました。
長谷川館長	<p>続いて公民館、お願いします。</p> <p>公民館から報告いたします。</p>
	5月20日、令和7年度第1回公民館運営審議会を中央公民館で開催しました。
	今年度は、委員の委嘱替えの年であり、委嘱状の交付と新しい役員の選出を行った結果、委員長に石井ひでみ氏、副委員長には、山中正八氏が就任となりました。
	このほか、令和7年度の事業計画について、4市の君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会の日程や研修会の予定及び富津市の審議会の日程などの説明を行い、承認となっております。
	また、今回の委嘱替えでは、定数15名のうち10名が入れ替えとなっていることから、会議終了後、委員向けに「公民館運営審議会の制度と役割について」の研修を行いました。
	公民館からは以上です。
山下教育長	はい。ありがとうございました。
	各課報告の中で御質問・御意見はございますか。
	無いようですので、次に付議事項に入ります。
	議案第1号「令和7年度富津市一般会計補正予算（第1号）案のうち教育に関する事務に係る部分について」及び議案第2号「富津市立小学校設置条例の一部を改正する条例案について」ですが、この議案

樋口課長

は、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。

非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。

挙手全員ですので、議案第1号から第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。

なお、この議案は、退席すべき職員の指定はありません。

それでは説明をお願いします。

それでは、議案第1号について、説明いたします。

3ページをお開き下さい。

この議案は、令和7年6月市議会定例会に提出する6月補正予算案のうち教育に関する事務に係る部分について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、意見を求めるものであります。

4ページ、歳出の総括表をご覧ください。

10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費の補正は、天羽小学校の屋内消火栓設備が、老朽化により支障をきたしている状況であり、令和7年3月に設計業務が完了したことから、状況を改善するための改修工事を実施するもので、改修工事費3,443万円、改修工事に係る監理業務委託料344万3千円を計上するものです。

次に、3目青堀小学校校舎改築費、青堀小学校校舎改築事業は、学校敷地の造成が都市計画法の開発行為に該当するため、開発申請手続きを進めるにあたり、敷地内の雨水排水計画を作成したく、浸透調査業務委託料110万円を計上するものです。

今回は、教育総務課のみの計上ですので、5ページも同様の内容となります。

6ページをお開き下さい。

「第2表 継続費補正」は、青堀小学校校舎改築事業の基本・実施設計業務委託において、屋内運動場の実施設計費用を追加計上しております。支払いは令和8年度となるため、令和8年度に設定している年割額を3千24万8千円増額しております。

なお、令和7年度の金額において、補正前に比べ補正後に3千円減少

<p>山下教育長</p>	<p>している理由につきましては、令和7年3月に変更契約を締結した結果、差額が生じたことによるものです。</p> <p>6-2 ページを御覧ください。</p> <p>「第4表 地方債補正」は、天羽小学校屋内消火栓改修工事と工事監理費の財源として地方債を借入れることから、地方債の限度額を補正するものです。</p> <p>以上で議案第1号についての説明を終わります。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第1号について、御質問はございますか。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>はい。嶋野委員。</p> <p>天羽小学校の屋内消火栓ですが、何箇所、何台の消火栓を設置しますか。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>屋内消火栓の、各階の台数は現在資料が手元にありませんが、現状においては各階の所定の場所に屋内消火栓のポンプがあるのですが、圧をかけると漏水の恐れがあるということで、現状はその場所に消火器を置いて対応している形をとっています。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>他に質問はありますか。</p>
<p>池田委員</p>	<p>はい。池田委員。</p> <p>継続費補正について、令和8年度に3千万円ほど補正額が増額されていますがその理由と、地方債補正の方の増額と継続費補正の増額と連動性があるのか教えていただきたいと思います。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>継続費補正の約3千万円増額する理由につきましては、今後進める実施設計の中では、屋内運動場の設計に係る費用が現状の継続費には組み込まれていないため、その費用を増額するものです。</p> <p>地方債補正につきましては、歳出の補正予算で天羽小学校の屋内消火栓改修工事費と工事監理費、合わせて37,873千円の財源として地方債を借入れるもので、地方債のメニューとしては充当率75%の防災対策事業債を利用することから2,840万円となりますので、その分として地方債限度額を増額するものです。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>他ありますでしょうか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。</p>

<p>大畑主幹</p>	<p>次に議案第2号「富津市立小学校設置条例の一部を改正する条例案について」、説明をお願いします。</p> <p>議案第2号富津市立小学校設置条例の一部を改正する条例案について説明いたします。</p> <p>7ページをお開きください。</p> <p>本議案は、児童数の減少に伴い、一定規模を有する教育環境への改善を図る目的から、令和8年4月1日をもって、大貫小学校及び佐貫小学校を統合して大佐和小学校とし、並びに天羽小学校及び環小学校を統合して天羽小学校とするため、条例の一部を改正するものであります。</p> <p>10ページ新旧対照表をご覧ください。</p> <p>大貫小学校と佐貫小学校を大佐和小学校に、天羽小学校及び環小学校を天羽小学校とするもので、所在地はそれぞれ、現大貫小学校・天羽小学校の場所となります。</p> <p>9ページにお戻りください。</p> <p>附則として、この条例は、令和8年4月1日から施行します。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第2号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。</p> <p>ここで、非公開を解きます。</p> <p>次に議案第3号「富津市学校運営協議会委員の任命について」、説明をお願いします。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>議案第3号、令和7年度富津市学校運営協議会委員の任命について御説明いたします。</p> <p>令和4年度より、各中学校区に1校ずつ、青堀小学校・大貫小学校・天羽小学校をモデル校として学校運営協議会を設置致しました。今年度はさらに6校を加えて学校運営協議会を設置致したことに伴い、各学校長の意見を集約し、市内の小中学校で84名の学校運営協議会委員を任命するものです。</p> <p>これからの学校は、地域とともに一体となって子どもたちの教育を進</p>

<p>山下教育長</p>	<p>めていくことが求められています。そのためには、「学校の思い」を地域に伝え、協力を仰ぎ、地域のニーズに応える学校運営を行うことで、保護者だけでなく、地域の皆さんにも「おらが学校」という意識を持って頂くことが必要となります。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>御審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第3号について、御質問はございますか。</p> <p>はい。嶋野委員。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>各学校の学校運営協議会委員を見ると、飯野小と大佐和中には地区の代表の区長が選出されていませんが、学校評議員を含めて、今まではどの学校も必ず、地区の代表者が選出されていたと思います。</p> <p>区長はその地域住民の代表者であって、地域のまとめ役の立場の人だと思いますので、私は飯野小、大佐和中も区長の代表者を委員に選出すべきだと思いますが、今回選出しなかったのは、何か事情があったのか、それとも区長の代表がいなくても特に問題がないとの判断だったのかわかりましたら教えていただきたいと思います。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>13 ページの大佐和中ですが地域代表と記載してしまいましたが、こちらの方は区長として学校運営協議会委員になっていただいています。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>神子氏と保坂氏の両名が区長という解釈でよろしいですか。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>神子氏は区長です。保坂氏については確認させていただきます。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>飯野小については、聞き取りができていませんので、今後確認します。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>富津中の委員の白石正雄氏が、区長会の会長で飯野地区の方なのですが、今までは飯野小の評議員をやっていましたが、今回富津地区の会長になったので、富津中でやって、飯野小でやらないのかなと思ったのですが、他にも飯野地区には区長がいますので、そういう方を代わりに選出すればいいのではと私個人的には思いました。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>御意見ありがとうございます。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>飯野小の委員の中には区長がいないということですか。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>そうですね。いないです。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>そこの認識の経緯がわかればまた教えていただきたいと思います。</p> <p>その他御質問ございませんか。</p>

藤平委員	<p>はい。藤平委員。</p> <p>学校運営協議会委員の人数について、規定は無いと思いますが、小学校よりも中学校の方が、複数の小学校区の生徒が集約されて通学している関係で、生徒数は多く区域も広がるのではないかと思いますので、委員の数では中学校の方が少ないので、意図があれば教えていただきたいです。</p>
大畑主幹	<p>はい。規定としましては10名以内になっております。</p> <p>先ほど述べました青堀小、大貫小、天羽小以外の学校は過去5年以内の学校評議委員の方の中から10名以内の学校運営協議会委員を選出するというので、小中学校ともに委員の選定依頼については尽力しましたが、中学校では、10名には満たなかったという報告を受けました。</p>
細谷参事	<p>小学校、中学校ともに委員の選定は学校に任せていますが、小学校はボランティアによる読み聞かせなどの活動団体が多いので、その団体の代表を委員に選出している関係上、若干人数が多くなっている状況だと思います。</p>
山下教育長	<p>今年度からスタートということもありますので、今後、委員の数に変化もあるのではないかと考えます。</p>
藤平委員	<p>人数そのものが問題ではなく、中身の問題として、富津市で子ども達が育っていくことを考えると、中学校の方が学校運営に関わる地域の方の声などが重要になってくるのではないかと考えます。富津市全体として、生徒のことを考えていくと、数だけではありませんが、できるだけ地域の方に参加していただければいいと思います。</p>
山下教育長	<p>他にございますか。無いようですので、議案第3号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第3号は、承認されました。</p> <p>次に議案第4号「富津市学校評議員の委嘱について」、説明をお願いします。</p>
大畑主幹	<p>議案第4号、令和7年度富津市学校評議員の委嘱について御説明いたします。</p> <p>各学校長の推薦により、佐貫小学校と環小学校で9名の学校評議員を委嘱するものです。</p> <p>それぞれの学校の計画により、特色ある学校運営、地域と連携した学</p>

<p>山下教育長</p>	<p>校経営等のため、各種学校行事、会議等に参加し、学校長の求めに応じ意見を述べていただく活動をしていただきます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>御審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第4号について、御質問はございますか。</p> <p>はい。池田委員。</p>
<p>池田委員</p>	<p>佐貫小、環小で統合までの1年間、学校評議委員という形が残ると思いますが、もしも可能であれば、評議員に任命された方々をオブザーバーとして、再配置前に再配置後の学校の運営協議会へ参加を認めるという形を取ることができれば、令和8年度以降スムーズな移行にもなりますし、情報交換の場になるのではないかと思いますので、できればというのが前提の話になりますが、ご検討いただければと思います。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>はい。佐貫小については、まだ代表部会が継続していますので、PTA会長の三堀氏は現在も参加している状況です。環小、天羽小については、特に招集等はありませんが、今おおせられたようにオブザーバーとして参加していただいたらどうかと、学校に伝えたいと思います。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>学校に今の話を伝えていただいて、また、評議員の考えもあると思いますので、可能であればということで進めていただけたらと思います。</p> <p>他に御質問ありますか。無いようですので、議案第4号について承認される方は、挙手をお願いします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第4号は、承認されました。</p> <p>次に議案第5号「富津市社会教育委員の委嘱について」、説明をお願いします。</p>
<p>篠田課長</p>	<p>議案第5号富津市社会教育委員の委嘱について御説明申し上げます。</p> <p>16ページをご覧ください。</p> <p>本議案は、富津市社会教育委員として、富津市PTA連絡協議会代表の川名宏幸氏を委嘱したく、議決を求めるものです。</p> <p>提案理由は、富津市社会教育委員の推薦団体より後任者の推薦がありましたので、社会教育法第15条第2項及び富津市社会教育委員に関する条例第2条の規定により委嘱しようとするものであります。</p> <p>なお、任期は、令和7年5月21日から令和9年3月31日までであり</p>

<p>山下教育長</p>	<p>ます。</p> <p>なお、これまでに3月、4月と社会教育委員の委嘱に関する議案を上程し、計10名の委嘱を承認していただいております。今回の1名の承認をしていただきますと計11名となり、予定しておりました委員の全てが揃うこととなります。</p> <p>御審議のほど、よろしく願い申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第5号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、議案第5号について承認される方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第5号は、承認されました。</p> <p>次に、報告事項に入ります。報告第1号「令和7年度市内小・中学校教職員及び児童生徒数について」、説明をお願いします。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>報告第1号、令和7年度市内小・中学校教職員数及び児童・生徒数について報告いたします。</p> <p>18ページの表をご覧ください。</p> <p>5月1日現在の学校基本調査から、本年度の教職員数、学級数、児童生徒数の一覧になります。</p> <p>全体数を昨年度との比較で説明いたします。</p> <p>小学校の職員数が昨年度152名から144名で8名減となっています。</p> <p>中学校の職員数が71名から68名と3名減となっています。</p> <p>小学校の学級数は80学級で増減はありません。</p> <p>中学校の学級数は32学級から31学級と1学級の減です。これについては、天羽中1年生が2学級から1学級となりました。</p> <p>児童生徒数ですが、小学校児童が1,413名から1,365名と48名減 中学校生徒が817名から777名と40名減でございます。</p> <p>それぞれの詳細は一覧を御覧ください。報告第1号は以上です。</p>
<p>山下教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第1号について、御質問はございますか。</p> <p>はい。藤平委員。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>全体の数を見たとき、特別支援学級に通級している児童生徒の数を見ると、男子児童生徒の数が圧倒的に多く、女子児童生徒の数が少ないで</p>

す。全国的に見ても、男子児童生徒の方が多いのですが、この数はあまりにも男女の差が大きいのではないかと、少し気になりました。

個別のニーズに応じた対応を特別支援学級の数を増級して対応されていることは理解していますが、男子生徒は、ADHD のお子さんや、行動が衝動的だったり、多動な場合があるなど、特徴が表面に表れているので判別しやすいですが、女子生徒は男子生徒に比べ不注意傾向が多いので、衝動的、多動的ではなかったり、おとなしいことで気づかないという傾向もあります。

女子児童生徒は思春期になると、いろいろな面で支援を要したり、不登校になったりすることも気になります。今は個別に細かく、どのクラスに配属するか判断していただいていると思いますが、目立たない女子児童生徒についても意識していただけるとよいと思いましたので、意見させていただきました。

大畑主幹

男女の特性もあると思いますので、教育支援委員会や事前段階の学校や保護者との対応についても特に注意していかなければならないと思いました。

山下教育長

他にございますか。無いようですので、続いて、報告第2号「富津市中学生海外派遣交流事業実施要綱の一部を改正する告示について」、説明をお願いします。

川島所長

報告第2号について、説明いたします。

19 ページをご覧ください。

本市では、語学力の向上及び国際感覚を身につけること、また、姉妹都市との親善及び相互理解を深めることを目的に、隔年で姉妹都市カールスバッド市に、本市に住所を有し、中学校に在学している者の応募者の中から選考し、海外派遣をしております。

今年度は実施する年となりますので、「富津市中学生海外派遣交流事業実施要綱」の一部を改正し、20 ページから 26 ページのとおり定めたので報告するものであります。

主な改正内容を御説明申し上げますので、26 ページの新旧対象表をご覧ください。

現行の実施要綱第5条では、中学生海外派遣交流事業志願書等を受理したときは『選考委員会の選考委員による面接を実施し、海外派遣者を

	<p>決定する。』となっておりますが、『選考委員会の選考委員が別に定める方法による選考を実施した後に、海外派遣者を決定する。』と改正しました。例えば、応募多数の場合等の対応として、選考方法を面接に限定せず、1次選考として書類選考等ができる状況を整えるための改正です。</p> <p>また、21ページの別記様式第1号様式の、『富津市中学生海外派遣交流事業志願書』の保護者の電話番号及びメールアドレスの記載欄がありませんでしたので、生徒本人欄から削除し追加いたしました。</p> <p>次に、24ページをご覧ください。</p> <p>現行では、第3号様式及び第3号様式の2『年度富津市中学生海外派遣交流事業選考結果通知』を、派遣決定になった生徒と派遣決定にならなかった生徒と別々に通知をしていましたが、今回、選考結果について1つの様式にまとめました。</p> <p>以上、「富津市中学生海外派遣交流事業実施要綱」の一部を改正し、施行いたしましたので、御報告させていただきます。</p> <p>以上でございます。</p>
山下教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第2号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第3号「専決事項の報告について」、説明をお願いします。</p>
樋口課長	<p>報告第3号について、御説明いたします。27ページをご覧ください。後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、28・29ページに記載のとおり10件をそれぞれ承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。</p> <p>個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。</p> <p>以上でございます。</p>
山下教育長	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第3号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、次にその他に入ります。</p> <p>委員の皆様から何かございますか。</p> <p>無いようですので、教育総務課、お願いします。</p>
樋口課長	<p>はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、6月</p>

山下教育長	<p>19日、木曜日、10時から401会議室において開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。</p>
-------	---